

●廃校を看護師を養成するための学校施設として活用

概要

用途： 看護師養成学校
廃校理由： 地域の過疎化による児童生徒数の減少
廃校年： 平成8年
旧学校名： 沖浦東小学校

建物

構造： 鉄筋コンクリート造2階建て
建築面積： 763㎡
延床面積： 1,457㎡



財源

整備： 厚生省・県の補助金（看護婦等養成所整備費補助金）、企業債、組合の一般財源
運営維持管理： 授業料、寮費、組合の一般財源

運営主体

名称： 大島郡国民健康保険診療施設組合
形態： 一部事務組合

運営状況

主な利用者： 学生
利用者数： 39,100人／年

調査担当者のコメント

●転用後の用途が同じ学校施設のため、既存建物の空間をそのまま有効に活用している。

管理者から一言

●本校は自然環境豊かな地域に位置しているため、教育的な環境は抜群に良い。また、地域住民との交流や農産物等の消費により、活性化につながっているとも思われる。

場所・連絡先

住所： 山口県大島郡大島町大字家房1595-1
アクセス： JR山陽本線大島駅よりJRバス（安下庄線）35分、東家房バス停下車
Tel/Fax： 0820-76-0556 / 0820-76-5010
電子メール： o-kango@smile.ocn.ne.jp
HP： <http://www1.ocn.ne.jp/~o-kango/>



○近接して宿舎が配置



○教室空間を看護実習室として活用



○教室をそのまま活用

○ゆとりのある学生ホール



○情報処理室

